Guest information

視察・講演企業のご紹介

# 建設ソリューション成長戦略研究会

**第1回　2021年10月20日（水）【講演】　東京**

まち・人・未来を健やかに
KAMEI 亀井工業ホールディングス株式会社
代表取締役　亀井 信幸 氏

### ～「ローカルファースト」で地域課題を解決する～ ビジョンに基づき時代を先取りする開発型ビジネスモデルとは

明治23年の創業以来、土木、建設、建材、道路舗装などを中心に地域の人々の生活に必要な『モノ』を創り上げてきた。「ローカルファースト」の価値観のもとに、スポーツ健康施設や温浴施設、福祉施設、飲食事業の運営など地域に根差した様々な事業を展開する総合生活企業。2014年には、全国初のPFIによるスポーツ公園整備事業を代表企業として地域のために実施するなど常に新たなチャレンジを続けている。今回は、“地域ならでは”の企画構想で茅ヶ崎市初のPFI事業を受注した軌跡や、PFI事業の全国支援展開についてなど地方創生のリーディングカンパニーとしての取り組みを伺う。

**第1回　2021年10月21日（水）【視察・講演】　東京**

子どもたちに誇れるしごとを。
SHIMIZU CORPORATION 清水建設
清水建設株式会社
LCV事業本部 スマート・ICT事業部
事業部長　加藤 雅裕 氏

### ～建設業におけるDXソリューションの最前線～ 清水建設がスマートシティ化に挑む理由とその意義とは

1804（文化元）年の創業から、「誠心誠意、心を込めて仕事に取り組み、良いものをつくって信頼されること」を目指してきた同社は、新たな価値を創造するスマートイノベーションカンパニーを目指し事業を展開。昨今は、リアル空間とデジタル空間のデジタルツインで各種サービスを提供する“デジタルゼネコン”の実現に向けてスマートシティ構想に挑むなど、常に業界を牽引するチャレンジを続けている。今回は建設業DXの潮流と、“ものづくり”を起点とした「次世代型の建設業」への取り組み等をご講話いただく。

**第2回　2021年12月23日（木）【講演】　中部**

大日本土木株式会社
顧問（前 専務取締役）　巾 淳二 氏

### ～地場ゼネコンから全国展開、そして海外進出～ 大日本土木　成長戦略の軌跡

各地のランドマーク的構造物の設計施工を数多く手掛けると共に、不動産開発からPPP/PFI事業にまで事業領域を展開。海外事業においては昭和55年（1980年）進出から40年以上に及び、ODAを中心に52の国と地域において200以上の建設プロジェクトに取り組むといった業界トップクラスの実績を誇る。2003年より、ENEOSホールディングス株式会社のグループ企業としてアスファルト合材製造大手である株式会社NIPPOの連結子会社となり安定した収益・財務体質を維持している。今回は、地域ゼネコンに始まり全国展開を実現した背景と変遷や、海外進出の経営と40年に渡る活動など同社が歩んだ成長の軌跡をご講演いただく。

**第3回　2022年2月16日（水）【講演】　大阪**

Advanced Media, Inc.
株式会社アドバンスト・メディア
常務取締役　立松 克己 氏

### 「音声認識技術」による先端ITツールで、建設現場の働き方を劇的に改善する取り組みとは

音声認識市場、ベンダー別売上金額シェア6年連続No1。1997年音声認識ベンチャーとして設立し、様々な業界での音声認識技術の導入実績をもつ同社。建設分野においては検査アプリを自社開発し、大手建設会社をはじめ、全国160社・5,000超の建設現場の竣工検査に広く導入されている。「音声認識技術をコア技術とした事業展開」「建設現場の働き方を劇的に改善する取り組み」「大手建設会社から支持される他社との差別化のポイント」についてを等をご講話いただく。

第3回 2022年2月17日（木）【講演】 大阪

## 早水電機工業株式会社

専務取締役 沖 孝二 氏

### 独自の技術開発により、LED照明施工のパイオニア企業へと変貌を遂げた事業戦略とは

工場・ビル・公共施設の電気設備工事、ガラス素材のLED/アクリル導光板・ソーラー街路灯設備の開発・施工を行い、多数の特許技術・高い専門性と技術力を有し、成田空港・グランフロント大阪・神戸ハーバーランド等、国内主要施設やテーマパーク等への製品導入実績を有する同社。「下請型から脱皮し独自のビジネスモデル構築したポイント」「多くの大手企業・自治体との取引を可能にする優位性」「他社との連携により、高度な技術を開発・展開する戦略」について等をご講話いただく。

第5回 2022年6月21日（火）【講演】 東京

## 向洋電機土木株式会社

CHO 広報部 部長 横澤 昌典 氏

### ～社員が満たされれば企業は伸びる～ テレワーク100選にも選ばれた向洋電機土木が描く、“建設業の働き方改革”とは

昭和40年の創業以降、横浜市南区で公共工事などに伴う電気設備工事を事業とする。社員の幸せを念頭に置いた働き方改革で、業績・社員数共に着実に成長し、働き方改革においては業界のリーディングカンパニーでありながら、日々新たな取り組みに挑戦され、テレワーク100選・ダイバーシティ100選・健康経営優良法人ブライト500等の選出実績・SDGsかながわパートナーの任命実績をもつ同社に、「2009年より現場でのテレワークを導入し、労働時間と固定費の大幅削減を実現した経緯」「顧客・従業員・家族・個人、4つの満足を軸に、職場の働きやすさ・働き甲斐を追求された軌跡」「余剰時間を活用した資格取得を強化策と、会社全体の技術レベル向上を実現させた取り組み」などをご紹介いただく。

第5回 2022年6月22日（水）【講演】 東京

## TAKUMINO ホールディングス株式会社

代表取締役 小野 晃良 氏

### TAKUMINOグループ成長の軌跡と、M&A成功のポイント

明治22年に福島県で創業。130年超の歴史をもつ老舗企業が、2015年からM&A戦略を展開。2011年売上高12億から2021年連結売上高156億円（見込み）と10年間で成長を実現。現在は、ホールディング会社を含め、11社でグループを構成される同社に、「資本提携前後の取り組みやグループ経営のポイント」「M&A戦略をはじめたきっかけ、M&A戦略成功のポイント」「TAKUMINOグループの今後のビジョンと、成長戦略の考え方」などをご講話いただく。

第6回 2022年7月29日（金）【講演】 東北

## 株式会社復建技術コンサルタント

代表取締役専務 今村 隆広 氏

### 復建技術コンサルタントの事業成長と経営戦略

昭和21年に、（社）復興建設技術協会仙台出張所として設立。260名を超える技術職員を抱え、道路、橋梁などの交通インフラをはじめ、上下水道等のライフラインの調査・計画・設計や維持管理、街づくりなどの開発行為などを幅広く手掛ける、東日本屈指の建設コンサルタント会社。研究開発と事業エリアの拡大、それを支える技術者の確保・育成に注力し、2021年度の売上高は90億円を突破。平成30年健康経営優良法人2018 大規模法人部門（ホワイト500）に認定。令和元年子育てサポート企業「くるみん」に認定。今回は事業成長の軌跡と技術者人材確保・育成のポイントをはじめ、BCP（事業継続計画）と災害復旧対応・社会基盤整備への取り組みなどについてもご講演をいただく。

タナベ経営　建設ソリューション成長戦略研究会　検索

研究会の詳細は、こちらをご覧ください

※記載内容は変更になる場合がございます。予めご了承ください。 2020.10